

Repair Top PROCESS

(リペア トップ プロセス)

1、リペアトッププロセスとは？

- ◆ 主に生産設備の機械部品の部分めっきによる補修方法です。原理はめっきとほぼ同じですが、めっき槽を使用しないでしかも機械部品を分解せずに現場施工が可能です。

2、こんなことでお困りではありませんか？

- ◆ 回転部分軸受け磨耗の補修はどのようにしてますか？
- ◆ 印刷用ロール、フィルム用ロールの打こん、キズはどうしてますか？
- ◆ 金型にキズが入った場合はどうしてますか？
- ◆ 油圧シリンダーにキズが入り油がもっている場合はどうしてますか？
- ◆ 機械加工の誤作は廃棄してませんか？
- ◆ 回転部品（シャフト等）の軸受け磨耗部はどうしてますか？
- ◆ 機械に組みこんだ後に不具合が発生した場合はどうしてますか？
- ◆ 硬質クロムめっきがかかった品物の傷補修はどうしてますか？
- ◆ 部分的にめっきがはがれた時はどうしてますか？
- ◆ 現場でめっき補修は可能です。ご存知ですか？

3、上記でお困りの場合は是非お試しを（下記は主な実績です）

油圧シリンダーのキズ補修



シャフト磨耗部肉盛り補修



プレス機のクランクシャフトベアリング磨耗部の補修



フィルム用ロールキズ補修



- ◆ 交換廃棄ではなく補修によるサイクル時代への弊社からの提案です。

株式会社小野精工
<http://www.ono-seiko.co.jp/>

※ 編集・複製禁止